

平成 24 年第 3 回大仙市議会定例会会議録第 4 号

平成 24 年 9 月 20 日（木曜日）

議 事 日 程 第 4 号

平成 24 年 9 月 20 日（木曜日）午前 10 時開議

- | | | |
|------|-----------|---|
| 第 1 | 議案第 141 号 | 災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
(総務民生委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 2 | 議案第 142 号 | 町の区域の変更について
(総務民生委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 3 | 議案第 138 号 | 大仙市総合営農支援施設設置条例の一部を改正する条例の制定について (企画産業委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 4 | 議案第 139 号 | 大仙市営太田スキー場条例の一部を改正する条例の制定について (教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 5 | 議案第 146 号 | 平成 24 年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について (教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 6 | 議案第 140 号 | 大仙市公共下水道事業区域外流入受益者分担及び負担に関する条例の制定について
(建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 7 | 議案第 143 号 | 平成 23 年度大仙市上水道事業剰余金の処分について
(建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 8 | 議案第 144 号 | 平成 24 年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について (建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 9 | 議案第 145 号 | 平成 24 年度大仙市農業集落排水事業特別会計への繰入額の変更について (建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 10 | 議案第 147 号 | 平成 24 年度大仙市一般会計補正予算（第 4 号）
(各常任委員長報告・質疑・討論・表決) |

- 第 1 1 議案第 1 5 0 号 平成 2 4 年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第 1 号）
（教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 2 議案第 1 4 8 号 平成 2 4 年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）
（建設水道委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 3 議案第 1 4 9 号 平成 2 4 年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）
（建設水道委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 4 議案第 1 7 2 号 平成 2 3 年度市立大曲病院事業会計決算の認定について
（教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 5 議案第 1 7 3 号 平成 2 3 年度大仙市上水道事業会計決算の認定について
（建設水道委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 6 請願第 1 6 号 少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率 2 分の 1 復元に係る意見書採択について
（教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 7 意見書案第 3 1 号 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書
（質疑・討論・表決）
- 第 1 8 意見書案第 3 2 号 少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率 2 分の 1 復元を求める意見書
（質疑・討論・表決）
- 第 1 9 各委員会からの閉会中の継続審査及び所管事務調査の申し出について
- 第 2 0 議員の派遣について
- 第 2 1 議案第 1 5 1 号 平成 2 3 年度大仙市一般会計歳入歳出決算の認定について
（決算特別委員長報告）
- 第 2 2 議案第 1 5 2 号 平成 2 3 年度大仙市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
（決算特別委員長報告）
- 第 2 3 議案第 1 5 3 号 平成 2 3 年度大仙市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
（決算特別委員長報告）
- 第 2 4 議案第 1 5 4 号 平成 2 3 年度大仙市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
（決算特別委員長報告）
- 第 2 5 議案第 1 5 5 号 平成 2 3 年度大仙市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について
（決算特別委員長報告）

第 2 6	議案第 1 5 6 号	平成 2 3 年度大仙市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 2 7	議案第 1 5 7 号	平成 2 3 年度大仙市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 2 8	議案第 1 5 8 号	平成 2 3 年度大仙市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 2 9	議案第 1 5 9 号	平成 2 3 年度大仙市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 0	議案第 1 6 0 号	平成 2 3 年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 1	議案第 1 6 1 号	平成 2 3 年度大仙市特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 2	議案第 1 6 2 号	平成 2 3 年度大仙市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 3	議案第 1 6 3 号	平成 2 3 年度大仙市介護老人保健施設介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 4	議案第 1 6 4 号	平成 2 3 年度大仙市老人デイサービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 5	議案第 1 6 5 号	平成 2 3 年度大仙市スキー場事業特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 6	議案第 1 6 6 号	平成 2 3 年度大仙市内小友財産区特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 7	議案第 1 6 7 号	平成 2 3 年度大仙市大川西根財産区特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 8	議案第 1 6 8 号	平成 2 3 年度大仙市荒川財産区特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 3 9	議案第 1 6 9 号	平成 2 3 年度大仙市峰吉川財産区特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)
第 4 0	議案第 1 7 0 号	平成 2 3 年度大仙市船岡財産区特別会計歳入歳出決算の認定について (決算特別委員長報告)

第４１ 議案第１７１号 平成２３年度大仙市淀川財産区特別会計歳入歳出決算の認定
について (決算特別委員長報告)

第４２ 決算特別委員会からの閉会中の継続審査の申し出について

出席議員（２７人）

１番 藤田君雄	２番 佐藤文子	３番 後藤健
４番 佐藤隆盛	５番 藤井春雄	６番 杉沢千恵子
７番 茂木隆	８番 小山緑郎	９番 小松栄治
１１番 佐藤清吉	１２番 石塚柏	１３番 金谷道男
１４番 大野忠夫	１５番 渡邊秀俊	１６番 高橋敏英
１７番 児玉裕一	１８番 佐藤芳雄	１９番 大山利吉
２０番	２１番 高橋幸晴	２２番 本間輝男
２３番 橋本五郎	２４番	２５番 橋村誠
２６番 佐藤孝次	２７番 武田隆	２８番 千葉健
２９番 竹原弘治	３０番 鎌田正	

欠席議員（１人）

１０番 富岡喜芳

遅刻議員（１人）

１６番 高橋敏英

早退議員（０人）

説明のため出席した者

市長	栗林次美	副市長	久米正雄
副市長	老松博行	教育長	三浦憲一
代表監査委員	福原堅悦	総務部長	元吉峯夫
企画部長	小松辰巳	市民部長	山谷勝志
健康福祉部長	佐々木昭	農林商工部長	高橋豊幸
建設部長	田口隆志	上下水道部長	小松春一
病院事務長	伊藤和保	教育指導部長	小笠原晃
生涯学習部長	佐藤裕康	総務課長	伊藤義之

議会事務局職員出席者

局	長	佐々木 誠 治	次	長	竹 内 徳 幸
主	幹	堀 江 孝 明	主 席 主 査	田 口 美和子	
主	査	佐 藤 和 人			

午前１０時００分 開 議

○議長（鎌田 正） おはようございます。

これより本日の会議を行います。

欠席の届出は１０番富岡喜芳君、遅刻の連絡があったのは１６番高橋敏英君であります。

○議長（鎌田 正） 本日の議事は、議事日程第４号をもって進めます。

○議長（鎌田 正） 日程第１、議案第１４１号及び日程第２、議案第１４２号の２件を一括して議題といたします。

本２件に関し、委員長の報告を求めます。総務民生常任委員長１５番渡邊秀俊君。はい、１５番。

○総務民生常任委員長（渡邊秀俊）【登壇】 おはようございます。

本会議第３日、当委員会に審査付託となりました事件について、去る９月１２日、委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求め、慎重審査いたしましたので、その経過及び結果について順次ご報告いたします。

はじめに、議案第１４１号「災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について」でありますけれども、当局の説明に対し、委員から「防災会議の開催状況及び今後の開催計画並びに追加される委員の構成をどのように考えているのか。また、会議に出席した委員に対する費用弁償等が出るのか。」との質疑があり、当局から、「防災会議は地域防災計画を策定した平成１９年に開催し、それ以降、計画の見直し等に着手していないため開催していないが、今後、組織の変更や想定被害等の見直しがあるため、年内には新しい委員の委嘱とあわせ開催したい。また、新たに選任する委員には、養護教諭、歯科医師会の代表、女性消防団員及び女性の防災士を考えている。

なお、会議に出席した際の費用として6千円ほど予算化している。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第142号「町の区域の変更について」でありますけれども、当局の説明に対し、委員から説明のために提出された図面についての質疑がありましたが、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより、議案第141号及び議案第142号の2件を一括して採決いたします。本2件に対する委員長報告は原案可決であります。本2件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本2件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 日程第3、議案第138号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。企画産業常任委員長7番茂木隆君。はい、7番。

○企画産業常任委員長（茂木 隆） 【登壇】 ご報告いたします。

今期定例会、本会議第3日に当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、去る9月12日に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

議案第138号「大仙市総合営農支援施設設置条例の一部を改正する条例の制定について」でございますが、当局からの内容説明に対し、委員から「新規就農者研修施設を

西部地域に１カ所増やし、東部地域との２カ所でやると判断した背景は何か。」との質疑があり、当局からは「現在の太田地域にある研修施設は、定員７名に対し１０名の研修生を受け入れている。年々、研修生も増えており、受け入れ体制を整備するために、今回新たに西側に設置するものである。今後は、２つの研修施設で連携し、各地域の土壌に合った特産品の研究等を行い、協同体制で進めてまいりたい。」との答弁がありました。

また、「農業研修施設は、場所ではなく中身であり、指導者の確保が懸念されるが、県とＪＡに専門指導者の派遣を要請して欲しい。」との意見があり、当局からは「指導員については、県の専門分野を退職なされた方などの人材を想定している。」との答弁がありました。

さらに２、３の質問がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致を持ちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１３８号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 日程第４、議案第１３９号及び日程第５、議案第１４６号の２件を一括して議題といたします。

本２件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長１９番大山利吉君。はい、１９番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉） 【登壇】 ご報告いたします。

本会議第３日に当委員会に審査付託となりました事件につきまして、去る９月１２日に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

議案第１３９号「大仙市営太田スキー場条例の一部を改正する条例の制定について」でございますが、当局の説明内容を了とし、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第１４６号「平成２４年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について」でございますが、これも当局からの内容説明を了とし、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１３９号及び議案第１４６号の２件を一括して採決いたします。本２件に対する委員長報告は原案可決であります。本２件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本２件は、原案のとおり可決されました。

【１６番 高橋敏英議員入場 １０時０８分】

○議長（鎌田 正） 日程第６、議案第１４０号から日程第９、議案第１４５号までの４件を一括して議題といたします。

本４件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長２９番竹原弘治君。はい、２９番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

今期定例会本会議第３日に当委員会に審査付託となりました事件につき、去る９月１２日に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、

その経過及び結果についてご報告いたします。

はじめに、議案第140号「大仙市公共下水道事業区域外流入受益者分担及び負担に関する条例の制定について」、議案第143号「平成23年度大仙市上水道事業剰余金の処分について」、議案第144号「平成24年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について」、議案第145号「平成24年度大仙市農業集落排水事業特別会計への繰入額の変更について」の4件については、当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上であります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第140号及び議案第143号から議案第145号までの4件を一括して採決いたします。本4件に対する委員長報告は原案可決であります。本4件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本4件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 日程第10、議案第147号を議題といたします。

本件に関し、各委員長の報告を求めます。はじめに総務民生常任委員長15番渡邊秀俊君。はい、15番。

○総務民生常任委員長（渡邊秀俊） 【登壇】 ご報告いたします。

議案第147号「平成24年度大仙市一般会計補正予算（第4号）」のうち、当委員会に付託となりました所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、委員から、「交付税に関わる法案が成立していないことで、基金の取り崩しや扶助費を含め、大仙市にはどのような影響があるのか。」との質疑があり、当局からは「平成24年度の普通交付税額は196億1,700万円で確定し、9月分は全額交付を受け

ていることから、今のところ影響は出ていないが、最終交付が11月となっており、何らかの影響が出てきた場合、基金の繰り替え運用や一時借入れが必要になってくることもあると考えている。なお、扶助費は、裁量以外の負担金であり、予算執行抑制方針の範疇には入っていないものの、裁量的補助金に該当するものは影響を受けるものも出てくるのではないかと考えている。」との答弁がありました。

また、歳入の「環境保全基金繰入金」について、さらに詳しい説明を求めるとともに、説明の表記にわかりにくい部分があることから、説明資料はもっとわかりやすく表記するようにとの要望が出されました。当局からは「次回の説明時から事業説明書にわかりやすく記載したい。」との回答がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、企画産業常任委員長7番茂木隆君。はい、7番。

○企画産業常任委員長（茂木 隆） 【登壇】 ご報告いたします。

同じく議案第147号のうち、当委員会に付託された所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において、企画部所管の補正予算では、委員から「仙北組合病院とねむのき駐車場の連絡通路設置による駐車場の区画線の幅を広げることにについて、車椅子の方や妊婦さんなどの駐車スペースは十分確保されているのか。また、女性専用スペースなどの考えはあるのか。」との質疑があり、当局からは「今回の実施設計で、そういった問題を含め検討を行い、来年度予算で報告させていただきたい。」との答弁がありました。

また、他の委員からは「駐車場のエレベーターは車椅子の方にも対応しているのか。」との質疑があり、当局からは「幅80cmあれば今の車椅子は対応できると聞いているが、今後、実験を行い確認したい。」との答弁がありました。

農林商工部所管の補正予算では、「研修施設のパイプハウス3棟、暖房機含むとあるが、チップやもみ殻を利用した暖房機の実験を行い、一般の農家にも情報を提供するこ

とはできないのか。」との質疑があり、当局からは「今回はハウス２棟に石油暖房機を設置の計画であり、残りの１棟については設置の際、検討してまいりたい。」との答弁がありました。

また、「Ｂ級グルメの納豆汁について、市の方向性をどう考えているのか。」との質疑があり、当局からは「納豆汁に対しての支援という考え方ではなく、地域おこしに対しての支援と捉えており、今後、地域の活性化につながるものと考えている。」との答弁がありました。

さらに２、３の質問がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、教育福祉常任委員長１９番大山利吉君。はい、１９番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉）【登壇】 ご報告いたします。

議案第１４７号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する予算につきましては、当局からの内容説明に対し、放課後児童クラブについて、委員からは「今、仙北地域に新たに建設されるが、この後、改築や改修等の必要な児童クラブはあるのか。」との質疑があり、それに対しまして当局からは「花館小学校区域で開設している「はぴねす大仙」の児童クラブについては、今後、広い部屋に移して実施していく予定である。」との答弁がありました。

さらに委員からは、子供たちにとっては、地域によって格差があってはならないし、子供たちは平等に施設を利用できるように行政がやっていかなければならないので、できるだけ早くやって欲しいとの要望がありました。

また、沖縄県糸満市の児童生徒と大仙市の児童生徒の交流事業について、委員からは「実際に糸満市の児童生徒が交流することは大変良いことではあるが、今後、要望があった場合はどのように対応するのか。」との質疑があり、それに対しまして当局からは「今回は日常の授業を一緒にしていただく予定であり、あくまでも学校の日常的な授

業をするということを了解していただいている。今後、様々な要望があった場合は、学校の日常の授業がきちんと優先されるということを踏まえながら、重点としている施策の方針に沿うものであればお受けをしたい。」との答弁がありました。

その他質疑がありましたが、当局説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

次に、建設水道常任委員長 29 番竹原弘治君。はい、29 番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

議案第 147 号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において「凍上災の判定する基準はあるか。また、各地域で調査して申請すれば予算がつくのか。」との発言があり、当局からは「基準である 10 年確立凍結指数を超える低温が大仙市の場合、2 月低温で対象になった。また、今回該当しない地域にあっては、各支所の申請を調査した結果、凍上災の条件に合わないということで非該当となった。」との答弁がありました。

また、「除雪の委託業者で組合と業者があるが、契約は入札か随意契約か。随意契約だとすれば、業者の場合は入札が基本だと思うが、いかがか。」との発言があり、当局からは「除雪の委託は随意契約で行っている。市道を安全に除雪するには、それなりの実績が必要であるほか、地域の雪対策は地域の実情のわかる方々でやっていきたい。そのため、当面は随意契約でやらせていただきたい。」との答弁がありました。

さらに 2、3 の質問がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１４７号を採決いたします。本件に対する各委員長報告は原案可決であります。本件は、各委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 日程第１１、議案第１５０号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長１９番大山利吉君。はい、１９番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉）【登壇】 ご報告いたします。

議案第１５０号「平成２４年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第１号）」につきましては、当局の内容説明を了とし、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１５０号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田 正） 日程第１２、議案第１４８号及び日程第１３、議案第１４９号の２件を一括して議題といたします。

本２件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長２９番竹原弘治君。は

い、２９番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】　ご報告いたします。

議案第１４８号「平成２４年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算（第２号）」、議案第１４９号「平成２４年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算（第１号）」の２件については、当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田　正）　ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田　正）　質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１４８号及び議案第１４９号の２件を一括して採決いたします。本２件に対する委員長報告は原案可決であります。本２件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田　正）　ご異議なしと認めます。よって本２件は、原案のとおり可決されました。

○議長（鎌田　正）　日程第１４、議案第１７２号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長１９番大山利吉君。はい、１９番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉）【登壇】　ご報告いたします。

議案第１７２号「平成２３年度市立大曲病院事業会計決算の認定について」でございますが、予算が適正かつ効率的に執行されているか、また、事務事業の執行が法令及び条例等に基づき適正に処理されているかなどにつき担当職員に説明を求め、審査いたしました。

当局の内容説明に対し、委員からは「年間取り扱い延べ患者数は、前年度と比較し、総体的には大きな変動もなく、地域住民の精神医療の提供に努力していることがうかがわれる。今後も地域や時代のニーズに合った良質な精神医療の提供に力を注いで欲しい。

また、経営面では、病院事業収支差し引きで８００万円の純利益の計上であり、一般会計からの繰入金も予算に比較し約６４９万円ほど少なくなっており、経営の努力は認められるが、一般会計からの繰入金により経営が保たれていることもあり、今後はさらなる収益の確保や経費削減に努め、良好な病院経営となるよう努力されたい。」との意見がありました。

討論はなく、採決の結果、本決算は、出席委員の一致をもちまして、認定すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１７２号を採決いたします。本件に対する委員長報告は認定であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、認定することに決しました。

○議長（鎌田 正） 日程第１５、議案第１７３号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長２９番竹原弘治君。はい、２９番。

○建設水道常任委員長（竹原弘治）【登壇】 ご報告いたします。

議案第１７３号「平成２３年度大仙市上水道事業会計決算の認定について」につきましては、予算が適正かつ効率的に執行されているかどうか、事務事業の執行が法令及び条例等に基づき適正に処理されているかどうか、監査委員の審査意見書等を参考に審査を行いました。

当局からの内容説明に対し、質疑・討論もなく、採決の結果、出席委員の一致をもって、認定すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありません

か。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第１７３号を採決いたします。本件に対する委員長報告は認定であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、認定することに決しました。

○議長（鎌田 正） 日程第１６、請願第１６号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長１９番大山利吉君。はい、１９番。

○教育福祉常任委員長（大山利吉）【登壇】 ご報告いたします。

請願第１６号「少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率２分の１復元に係る意見書採択について」でございますが、当局から参考意見を求め、慎重審査いたしました。

委員からは「文部科学省が２０１３年から５年計画で３５人学級を導入しようとしている時点で、３０人以下の学級を推進するのは現実的ではないのではないか。人件費の増加につながり、財政を圧迫するのではないか。また、将来を見据え、きめ細やかな教育を進めるということでは少人数学級で良いのではないか。」という意見がありました。

審査の結果、その願意を妥当と認め、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり採択すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 討論なしと認めます。

これより請願第１６号を採決いたします。本件に対する委員長報告は採択であります。

本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、採択することに決しました。

○議長（鎌田 正） 日程第１７、意見書案第３１号及び日程第１８、意見書案第３２号の２件を一括して議題といたします。

意見書案第３１号は企画産業常任委員長から、意見書案第３２号は教育福祉常任委員長から、それぞれ提出されております。

お諮りいたします。意見書案第３１号及び意見書案第３２号の２件については、会議規則第３７条第３項の規定により、提案理由の説明を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本２件については、提案理由の説明を省略することに決しました。

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております２件については、会議規則第３７条第２項の規定により、委員会には付託いたしません。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） 討論なしと認めます。

これより意見書案第３１号及び意見書案第３２号の２件を一括して採決いたします。本２件は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本２件は、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。ただいま議決されました意見書案第３１号及び意見書案第３２号の２件について、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって、条項、字句、数字、その他の整理は、議長に委任することに決しました。

○議長（鎌田 正） 日程第１９、各委員会からの閉会中の継続審査及び所管事務調査の申し出についてを議題といたします。

各委員長から、お手元に配付のとおり、会議規則第９７条第１項及び第１０３条の規定により、継続審査及び所管事務調査について、審査及び調査が終了するまで、継続して審査及び調査をしたいという申し出があります。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査及び所管事務調査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出のとおり決しました。

○議長（鎌田 正） 日程第２０、議員の派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第１００条第１３項及び会議規則第１５８条の規定により、お手元に配付のとおり、第１回秋田県南地域市議会議員研修会及び平成２４年度秋田県市議会議長会議員研修会へ議員派遣することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって、第１回秋田県南地域市議会議員研修会及び平成２４年度秋田県市議会議長会議員研修会へ議員派遣することに決しました。

○議長（鎌田 正） この際、決算特別委員会審査のため、暫時休憩いたします。

午前１０時４２分 休 憩

.....

午前１１時１０分 再 開

○議長（鎌田 正） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

○議長（鎌田 正） 日程第２１、議案第１５１号から日程第４１、議案第１７１号までの２１件を一括して議題といたします。

本２１件に関し、委員長の報告を求めます。決算特別委員長１３番金谷道男君。はい、１３番。

○決算特別委員長（金谷道男）【登壇】 ご報告いたします。

平成２４年第３回大仙市議会定例会第３日目の本会議におきまして、当決算特別委員会に審査付託となりました議案第１５１号「平成２３年度大仙市一般会計歳入歳出決算の認定について」から議案第１７１号「平成２３年度大仙市淀川財産区特別会計歳入歳出決算の認定について」までの２１件につきましては、先刻、当決算特別委員会を開催し、分科会の設置と、その委員の選任、さらに各分科会の正・副会長の選任についてお諮りし、出席委員の一致をもって了承されました。

続いて、付託されました議案の継続審査についてお諮りした結果、出席委員の一致をもって、閉会中の継続審査とすべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（鎌田 正） 以上で、決算特別委員会の中間報告を終了いたします。

○議長（鎌田 正） 日程第４２、決算特別委員会からの閉会中の継続審査の申し出についてを議題といたします。

決算特別委員長から、お手元に配付のとおり、会議規則第１０３条の規定により、閉会中の継続審査申出書が提出されております。

お諮りいたします。本件については、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鎌田 正） ご異議なしと認めます。よって本件は、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに決しました。

○議長（鎌田 正） 以上で本定例会の日程は全部終了いたしました。

これにて平成２４年第３回大仙市議会定例会を閉会いたします。

長期間にわたり、大変ご苦勞様でございました。

午前１１時１３分 閉 会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

大仙市議会議長

議 員

議 員

議 員